

文部科学省認可 通信教育

# 学習のてびき 2017

---

生涯学習学部 生涯学習学科

八洲学園大学  
Yashima Gakuen University



# はじめに 本誌の使い方

この「学習のてびき」は、学生支援センターが、日々のサポートの視点から学生生活に関する基本的なことからまとめたものです。

入学前の方は八洲学園大学を知る資料として、学生の方は学習計画を立てる時や困った時の参考資料として、ご活用ください。

学生支援センター

## 【その他の情報発信】

八洲学園大学ホームページ <http://www.yashima.ac.jp/univ/>

やしま学園大学



公式 Twitter アカウント @yashima\_univ



facebook ページ <http://www.facebook.com/yashimagakuenuniv>

## 【お問合せ先】

八洲学園大学 学生支援センター（平日 9:00-21:30/土日祝 9:00-17:00）

メール [u-info@yashima.ac.jp](mailto:u-info@yashima.ac.jp)

電話 045-410-0515

住所 〒220-0021 横浜市西区桜木町 7-42（2階総合カウンター）

※受付時間は時期により変更する場合があります。

# さくっと紹介 八洲学園大学とは

## ▽学び方に注目

スクーリングも  
試験もすべて  
インターネット  
で受けられる  
p.10

通信制だからこそ  
つく「力」がある  
P.12

安心の  
単位従量制授業料、  
学費の負担を  
抑えて学べる  
p.21

## ▽科目に注目

自分のペースで  
好きな科目を  
1科目から履修  
p.35

初年次セミナーや  
キャリア教育科目  
も充実  
p.24

卒業要件の中で  
国家資格が  
取得できる  
p.27

## ▽サポート体制に注目

学生支援センターは  
平日夜・土日祝日  
も対応  
p.17

先生への質問も  
インターネットで  
24時間送信  
できる  
p.16

通信制大学では  
めずらしい  
就・転職支援  
を実施  
p.19

# 目次

はじめに 本誌の使い方	3
さくっと紹介 八洲学園大学とは	4
目次	5
<b>1 入学から卒業まで</b>	<b>6</b>
(1) 入学から卒業までの流れ (2) 卒業要件・学位 (3) 卒業率 (4) その他の学生区分	
<b>2 学習スケジュール</b>	<b>9</b>
(1) 期と学期 (2) 学事予定表	
<b>3 学習方法</b>	<b>10</b>
(1) 学習システム「eLy」 (2) 教科書・教材 (3) シラバス (4) テキスト履修 (5) スクーリング履修	
<b>4 サポート体制</b>	<b>16</b>
(1) 先生への質問 (2) 学生支援センター (3) キャリアコーディネート室	
<b>5 学費</b>	<b>21</b>
(1) 学費のしくみ (単位従量制授業料) (2) 卒業までの学費例 (3) 納入方法 (4) 各種サービス	
<b>6 科目・資格</b>	<b>24</b>
(1) 初年次セミナー・3年次セミナー (2) 卒業論文 (3) 国家資格 (4) その他の資格 (5) 科目シリーズ	
<b>7 履修例</b>	<b>37</b>
(1) 正科生 (1年次入学) (2) 正科生 (学士取得編入学) (3) 特修生	
<b>8 附属図書館</b>	<b>46</b>
(1) 館内の利用案内 (2) 貸出サービス (3) その他サービス	
<b>9 諸手続き</b>	<b>47</b>
(1) 証明書発行 (2) 学籍に関する手続き (3) 身上に関する手続き	

**参考資料** スクーリング受講のためのパソコン設定方法

2017年度春期学事予定表 / 2017年度秋期学事予定表

# 1 入学から卒業まで

## (1) 入学から卒業までの流れ

ここが  
ポイント！

1年次入学の場合、通学制と同じく最短4年で卒業ですが、最長12年間在籍できます。また、卒業要件を満たしても、卒業せず引き続き学習を継続することも可能です。

**入学** 4月・7月・10月・1月

### 学習（通学不要）

学習システム「eLy」を使い自宅学習

- ・テキスト履修 p.12 へ
- ・スクーリング履修 p.14 へ



### 卒業に必要な単位を修得

124単位（うちスクーリング30単位以上） p.7 へ



### 卒業申請

所定の書式にて申請 p.48 へ

**卒業** 3月・6月・9月・12月

さらに学びたい方は・・・科目等履修生として再入学

## (2) 卒業要件・学位

ここが  
ポイント！

最終学歴によっては編入学が可能です。4年次編入学なら、最短1年で卒業できます。

※編入学の出願資格は募集要項をご覧ください。

### ▼卒業要件

学生区分	卒業までの期間	在学できる期間	卒業に必要な単位数
1年次入学	4年間	12年間	基礎科目 30単位 専門科目 64単位 自由選択科目 30単位 計 124単位 (うちスクーリング 30単位以上)
2年次相当 編入学	3年間	9年間	正科生 (1年次入学) の卒業要件単位数から、 認定単位数を減じた単位数
3年次相当 編入学	2年間	6年間	
4年次相当 編入学	1年間	3年間	

### ▼編入学時の最大認定単位数

学生区分	最大認定単位数	本学で修得すべき単位数
2年次相当 編入学	基礎科目 20単位 専門科目 10単位	124 - 60 = <u>64単位</u> (うちスクーリング 18単位以上)
3年次相当 編入学	自由選択科目 30単位 計 60単位 (うちスクーリング最大 12単位)	
4年次相当 編入学	基礎科目 20単位 専門科目 40単位 自由選択科目 30単位 90単位 (うちスクーリング最大 18単位)	124 - 90 = <u>34単位</u> (うちスクーリング 12単位以上)

※編入学年次・認定単位数は、出願書類 (卒業証明書、成績証明書) による個別審査にて決定します。

### ▼特修生の要件

最短期間	在学できる期間	特修生として修得すべき単位数
半年間	3年間	特修生規程に定める科目から <u>8科目 16単位</u>

※特修生として修得すべき単位数を修得した方は、次学期に正科生（1年次入学）となります。

### ▼学位

本学を卒業すると「学士（学術）」の学位を取得できます。

## (3) 卒業率

ここが  
ポイント！

学生の多くが社会人である本学では、卒業を第一目標にしていない方も多くいます。5年以上かけて卒業する方、卒業要件を満たした後も学習を継続する方など、さまざまです。

### ▼卒業率

通信制大学の卒業率は平均 20%とされている中、本学では高い卒業率を達成しています。

学生区分	卒業	在学中	退学
正科生(1年次入学)	<b>35%</b>	43%	22%
正科生（編入学）	<b>43%</b>	32%	25%

※対象：2008年以降に入学した正科生（卒業を目的としない正科生（資格・リカレント編入学）は除く）。

## (4) その他の学生区分

卒業を目指さず、資格取得や特定の科目履修のみを希望する場合は、「正科生（資格・リカレント編入学）」もしくは「科目等履修生」として入学できます。詳しくは募集要項をご覧ください。入学支援相談センターにお問い合わせください。

# 2 学習スケジュール

## (1) 期と学期



本学では4学期制を採用しており、3ヶ月ごとに入学や卒業が可能です。科目の多くは半年コースですが、一部、3ヶ月コースもあります。

春期		秋期	
第1学期	第2学期	第3学期	第4学期
4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月

## (2) 学事予定表

春期・秋期の半年ごとに「学事予定表」が公開されます。「学事予定表」には、履修登録から成績発表までの半年間の予定が掲載されています。「学事予定表」に基づいて学習計画を立てます。(下記は例です。巻末の参考資料をご覧ください。)

	2015年度				2016年度						
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月			
共通の予定	3/7 履修登録開始	4～5月 第1学期卒業申請受付		6～7月 第2学期卒業申請受付				8/31 8月下期 履修登録 卒業 申請(1回) 提出			
テキスト履修 半年コース		5/8 履修登録 締切	5/18～31 第1回課題 提出	6/14 第1回課題 発表	6/15～30 第2回課題 提出	7/18 第2回課題 発表	科目検定試験 1/4→7/25発表～6/12締切 試験:7/25(31:30)	8/3 成績 発表			
テキスト履修 3ヶ月コース					7/1 履修登録 締切	7/11～8/12 第1・2回課題 提出	8/21 課題 発表	科目検定試験 1/4→8/22発表～6/18締切 8/21 成績 発表			
平日スクーリング 3ヶ月コース	4/1 履修登録 締切	4/4～7/22(月)～(金)1～7回のいずれか 2単位科目は全14回/1単位科目は全8回				最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:7/22(27:30)		8/3 成績 発表			
平日(週1) スクーリング		5/8 履修登録 締切	5/9～7/1(月)～(金)1～7回のいずれか 2単位科目は全10回/1単位科目は全5回		最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:6/27(29:30)		8/3 成績 発表				
平日スクーリング 3ヶ月コース	4/1 履修登録 締切	4/4～6/2(月)～(金)1～7回のいずれか 1単位科目 全8回		最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:1/8,7,8,9,10	8/30 履修登録 締切	7/1 履修登録 締切	7/4～8/28(月)～(金)1～7回のいずれか 1単位科目 全8回	最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:1/29,31,3/12	8/21 成績 発表		
土日スクーリング 3ヶ月コース	各履修科目の 2週間前 履修登録締切	土日1期 4/23 9,10	土日2期 4/26 23,24	土日3期 5/7 14,15	土日4期 5/14 21,22	最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:4/23,24,5/29,30	8/30 履修登録 締切	7/1 履修登録 締切	7/4～8/28(月)～(金)1～7回のいずれか 1単位科目 全8回	最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:6/12,28,7/10,24	8/2 成績 発表
土曜/日曜 スクーリング 3ヶ月コース	各履修科目の 2週間前 履修登録締切	土曜1期 4/23 18,23	日曜1期 4/26 17,24	土曜2期 5/7 21,28	日曜2期 5/14 22,29	最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:4/23,24,5/29,30	8/30 履修登録 締切	7/1 履修登録 締切	7/4～8/28(月)～(金)1～7回のいずれか 1単位科目 全8回	最終試験 1/4→7/22発表～6/12締切 試験:6/12,28,7/10,24	8/2 成績 発表
夜間スクーリング 3ヶ月コース											

# 3 学習方法

## (1) 学習システム「eLy」

ここが  
ポイント！

スクーリングも試験もすべて学習システム「eLy」  
(e-Learning system of Yashimaの略、エリーと読みます)  
を使います。一度も通学せず卒業や資格取得ができます。

### ▼eLy ログイン画面

<http://portal.study.jp/ygu/> 「お気に入り」登録をおすすめします。



### ▼eLy を使えるパソコン環境

Windows OS のパソコンをご用意ください。また、ブラウザは Internet Explorer に限られます。Mac OS、スマートフォン、タブレットには対応していません。詳しくは募集要項をご覧ください。

**(2) 教科書・教材**

ここが  
ポイント！

本学では、教科書・教材の一括配送などは行っておりません。  
科目ごとにシラバスを見て自分で用意する必要があります。  
教科書として指定されている書籍は、必ずご用意ください。

▼教科書（書籍）

一般の書籍…書店、出版社のホームページ、Amazonなどで購入

本学教科書…専用のテキスト販売サイトより購入

<https://yashima-textthanbaipage.com/>

▼教科書（配信資料）

書籍は使わず、先生が用意した資料を教科書として使用する場合があります。eLyの「教室」の「教材」欄からダウンロードできます。

なお、スクーリング履修のオンデマンド（録画）など、教科書以外の配信資料も同じ場所に配信されます。

**(3) シラバス**

シラバスとは、担当教員、科目区分、単位数、学習の要点、授業の進め方、課題レポートの内容、試験の実施方法、教科書、参考文献など、その科目に関する重要な情報が書かれた資料です。

学習にあたってはシラバスを必ずお読みください。



## (4) テキスト履修

ここが  
ポイント！

授業がない自学自習スタイルですが、eLyの質問機能を使って先生に質問できます。もちろん質問は無料、回数も無制限です。通学制の大学と比べて多くのレポートを書くので大変かもしれませんが、確実に力がつきます。

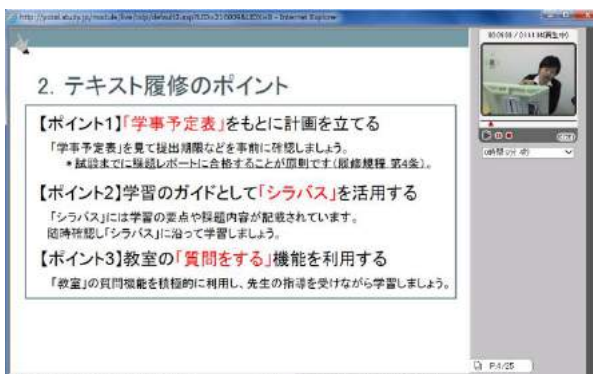
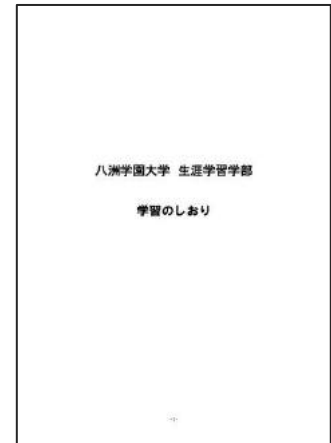
教科書による自学自習を主とし、1単位あたり1回1,600字程度（科目によって異なります）の課題レポートを提出し添削指導を受け、課題レポートおよび科目修得試験に合格すると単位が修得できます。1単位科目と2単位科目があります。

### ▼学習のポイント

課題レポートの書き方に関するルールを理解し、書き方のコツをつかむことが、単位修得への近道です。

#### ① 学習のしおり

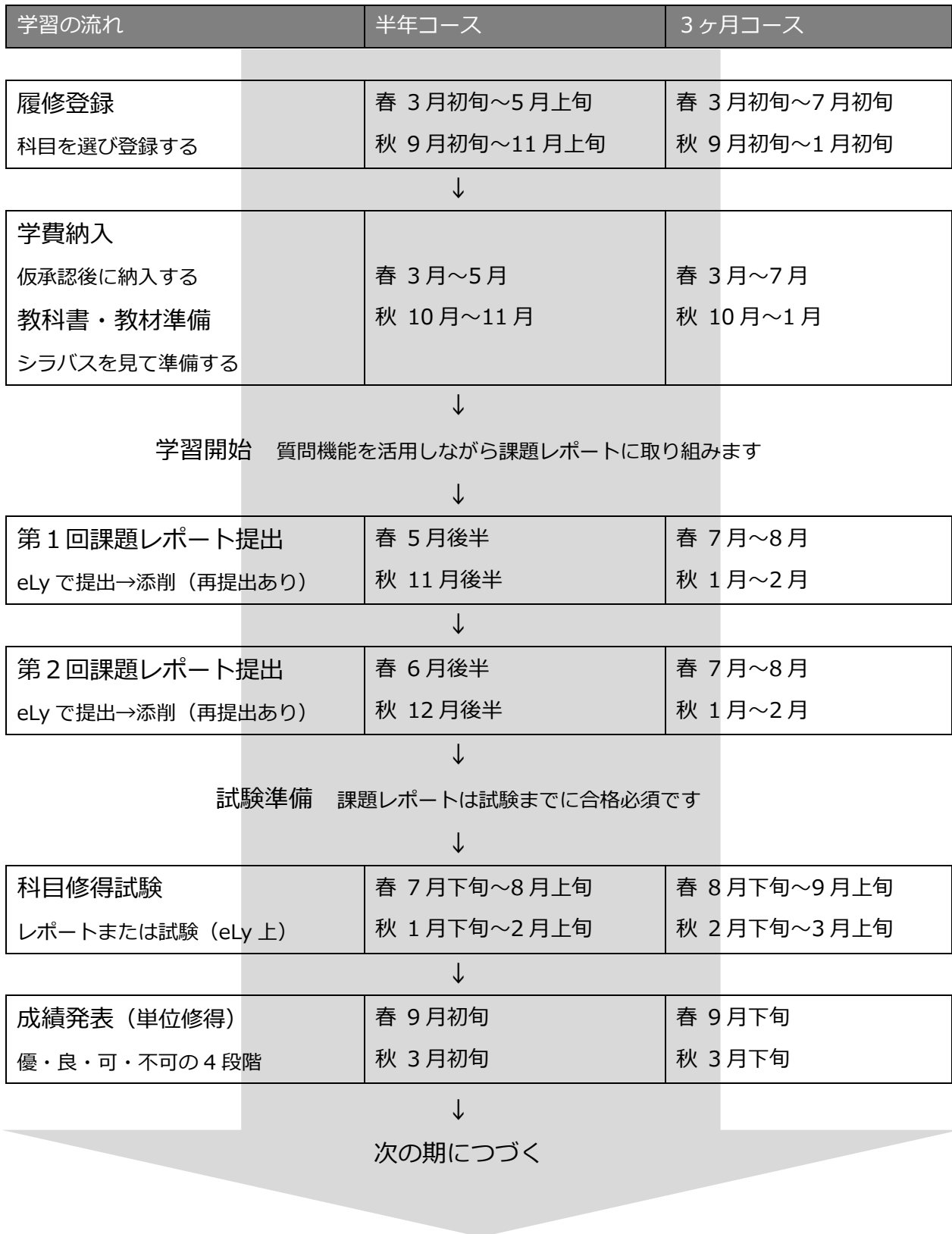
レポートの書き方に関するルールや作成のポイントを解説した資料です。eLyからダウンロードできますので、ご活用ください。



#### ② 学生支援センター説明・交流会

毎月開催している、「学生支援センター主催の説明・交流会」では、テキスト履修のサポートに特に力を入れています。（詳しくは p.18）

▼学習の流れ



## (5) スクーリング履修

ここが  
ポイント!

大学に通学せず「eLy」で受講できます。カメラやマイクは必要ありません。ライブ受講なら、チャット（文字）やディスカッション機能による「双方向」の授業が楽しめます。

1回90分×15回（2単位）、もしくは1回90分×8回（1単位）の授業に8割以上出席し、最終試験に合格すると単位が修得できます。

### ▼学習のポイント

出席の扱いに関する細かいルールは科目により異なります。初回授業で確認しましょう。

#### ① 時間割の種類

- ・平日スクーリング…平日週1回もしくは週2回、1～7限のいずれかで開講
- ・土日スクーリング…土日の1～4限に開講（2単位科目は4日間）
- ・土曜/日曜スクーリング…土曜もしくは日曜の1～4限に開講（2単位科目は4日間）
- ・夏期/冬期スクーリング…8月もしくは2月の連続3日間、1～5限に開講

#### ② 「出席」の方法

- ・インターネット上でライブ受講する（リアルタイムに参加する）
- ・来校し教室で授業を受ける
- ・「再配信授業」を視聴し簡単なレポートを提出する（※当日23:59までに視聴を開始し、深夜1:45までにレポートを提出します。平日スクーリングの一部（司書科目を除く）のみが対象です。）

#### ③ オンデマンドで復習

どの授業も授業翌日にオンデマンド（録画）が配信され、履修期間中は何度でも視聴できます（出席扱いにはなりません）。（※著作権の都合等により、公開期間が限定される科目もあります。）

## ▼学習の流れ

学習の流れ	時間割	スケジュール
履修登録 科目を選び登録する (定員あり・先着順)	平日週 1	春 3月初旬～4月初旬 / 秋 9月初旬～10月初旬
	平日週 2	春 3月初旬～5月上旬 / 秋 9月初旬～11月上旬
	週末	春 3月初旬～ / 秋 9月初旬～開講 2週間前
	集中	春 3月初旬～ / 秋 9月初旬～開講 2週間前
↓		
学費納入 仮承認後に納入する 教科書・教材準備 シラバスを見て準備	平日週 1	春 3月～4月 / 秋 9月～10月
	平日週 2	春 3月～5月 / 秋 9月～11月
	週末	春 3月～7月 / 秋 9月～7月
	集中	春 3月～8月 / 秋 9月～2月
↓		
学習開始 授業前日までにパソコンの受講設定を完了します		
↓		
スクーリング 90分×15回で2単位 8割以上の出席が必要	平日週 1	春 4月～7月 / 秋 10月～1月
	平日週 2	春 5月～7月 / 秋 11月～1月
	週末	春 4月～7月 / 秋 10月～1月 週末4日間
	集中	春 8月 / 秋 2月 連続した3日間
↓		
試験準備 授業の内容を復習し試験に備えます		
↓		
最終試験 レポートまたは試験 (eLy 上)	平日週 1	春 7月～8月 / 秋 1月～2月
	平日週 2	春 7月 / 秋 1月
	週末	科目による (レポートは最終日～2週間)
	集中	科目による (レポートは最終日～1週間)
↓		
成績発表(単位修得) 優・良・可・不可の 4段階	平日週 1	春 9月初旬 / 秋 3月初旬
	平日週 2	春 9月初旬 / 秋 3月初旬
	週末	春 6月または9月 / 秋 12月または3月
	集中	春 9月下旬 / 秋 3月下旬

↓  
次の期につづく

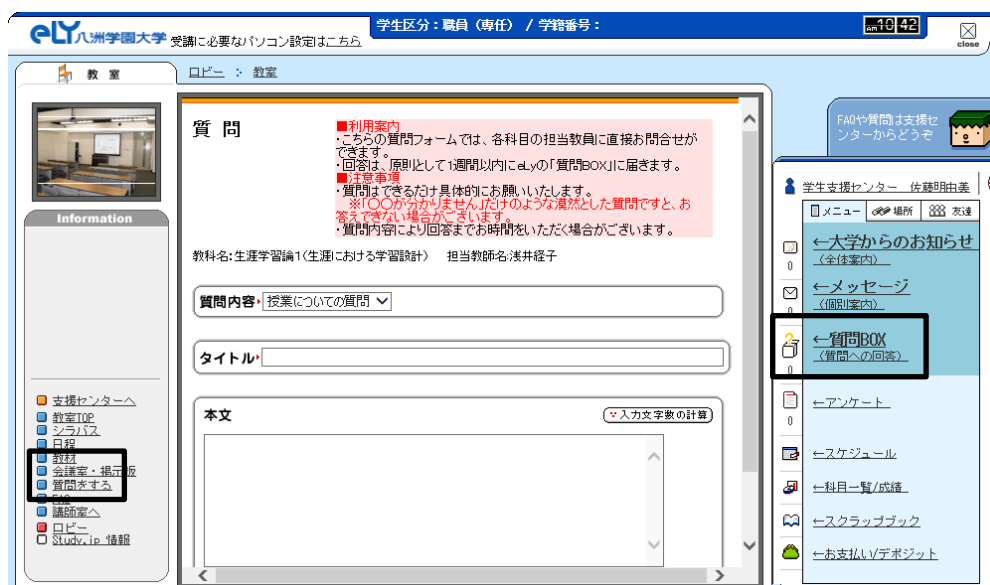
# 4 サポート体制

## (1) 先生への質問

ここが  
ポイント！

テキスト履修、スクーリング履修とも、eLy上で先生に質問  
できます。回数もちろん無制限。通信制だからこそ、一人  
で悩まずどんどん質問しましょう。

科目ごとに「教室」があり、履修している科目の「教室」には24時間いつでも入室できます。「教室」の中の「質問をする」から、メールのように担当教員に質問を送ると、回答が1週間以内に「質問BOX」に届きます。



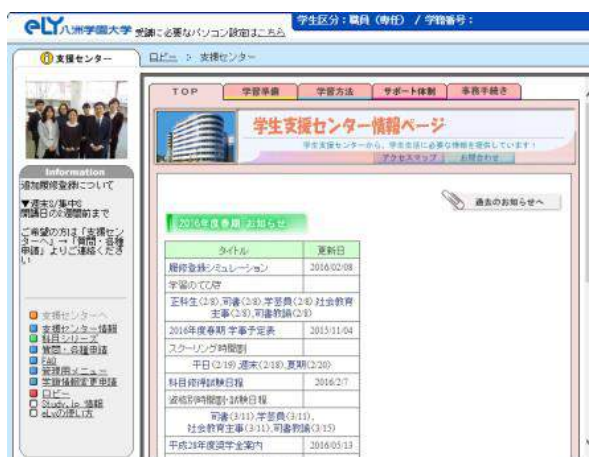
## (2) 学生支援センター

ここが  
ポイント！

eLy からのご質問には、原則 24 時間以内に回答しています。  
お電話でのお問合せも、平日夜や土日祝日も可能ですので、  
パソコン操作などお気軽にお問い合わせください。

### ▼eLy 学生支援センター情報ページ

困ったときは eLy の学生支援センター情報ページへ。時間割や課題の提出方法、証明書の申請方法など、役立つ情報をご案内しています。



### ▼学生の声

学生支援センターの方の対応は、今まで通ってきたどの大学より迅速・丁寧な対応で非常に助かりました。

緊張と不安な思いがいっぱいの中、1年間頑張ることができたのも支援センターの方々のサポートがあったからこそと思っています。

交流会では、同じように学習をしている方たちと意見交換でき、悩んでいるのは自分ひとりではないのだということの発見があり、勇気づけられています。

質問機能など、個人への対応が行き届いていると思います。説明・交流会もチャットで学生同士の情報交換でき、とても有意義でした。

## ▼お問合せ方法

### ① eLy 学生支援センター情報ページの「質問・各種申請」

回答は、原則 24 時間以内に eLy「質問 BOX」に届きます。

### ② 電話

045-410-0515（直通）

受付時間は平日 9:00～21:30、土日祝 9:00～17:00 です。

（授業のない期間など、短縮・臨時休業する場合があります。）

### ③ メール

u-info@yashima.ac.jp

ご事情により eLy が使えない時などはメールでお問合せください。

### ④ 来校

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 2 階

（横浜駅より徒歩 10 分、横浜市営地下鉄線高島町駅より  
徒歩 1 分、京浜急行本線戸部駅より徒歩 5 分）

履修についてのご相談などは、できるだけ事前にお電話ください。



## ▼学生支援センター説明・交流会

毎月 2 回、オンラインの説明・交流会を開催しています。オンデマンド（録画）も配信しますが、ディスカッション機能を使った交流タイムは他の学生と情報交換できる貴重な機会となっており、大変好評です。日程は毎月メール等でお知らせいたしますので、ご都合がよければぜひライブでご参加ください。

～テーマ例～

テキスト履修の学習方法、課題レポート対策、第 1 回課題レポートを終えて、試験対策、学期末の手続きと新学期の準備、履修登録について

### (3) キャリアコーディネート室

ここが  
ポイント！

在学生・卒業生へ求人情報の紹介、就職イベント・セミナーの開催、就職に役立つ情報の提供などを行なっています。学習システム「eLy」を利用して開催しますので、来校不要・オンデマンド受講が可能です。

#### ▼卒業生の進路・就職

卒業後の進路は、就・転職、再就職、職場でのキャリアアップ、地域活動への参入など、さまざまです。2015年度は図書館や一般企業に28名※が採用されました。

※内定連絡をいただいた学生数（2016年3月31日現在）

「通信制大学だから就職は難しいのでは」という心配の声をよく聞きますが、そんなことはありません。どんなことを学び、それを企業でどのように活かせるのか。採用試験で問われるのはそのような「中身」です。本学で何を学び、どんな力を身につけたいのか。一緒に考えてみませんか。

～キャリアコーディネート室長より～

#### ▼お問合せ方法

##### ① eLy キャリアコーディネート室の「質問をする」

「本日の授業」に表示されている「教室」に入り、「質問をする」からお問合せください（授業はありません）。回答は、1週間以内に、eLy「質問BOX」に届きます。



##### ② メール

u-career@yashima.ac.jp

※ご事情により eLy が使えない場合はメールでお問い合わせください。

## ▼就・転職セミナー、ガイダンス、会社説明会

春期末（8～9月頃）と秋期末（2～3月頃）に、オンラインのセミナー等を開催しています（無料）。

～テーマ例～

就職ガイダンス、自己分析セミナー、履歴書の書き方セミナー、面接対策セミナー

## ▼求人情報の提供

本学に届いた求人情報は「掲示板」にて公開しており、自由に閲覧できます。



## ▼履歴書の添削指導

作成した履歴書をキャリアコーディネイト室スタッフが添削指導します（メール）。本学独自の履歴書様式も無料でダウンロードできます。

## ▼若年者向けメールマガジン

春期末（8～9月頃）と秋期末（2～3月頃）、就職活動に向けたアドバイスなどをお届けしています。

## ▼司書・学芸員の求人情報メールマガジン

月2回、希望する都道府県ごとにお届けしています。

## ▼キャリア・カウンセリング

横浜新卒応援ハローワークスタッフによるキャリア・カウンセリングを実施しています（要予約）。遠方にお住まいの方は Skype による相談も可能です。

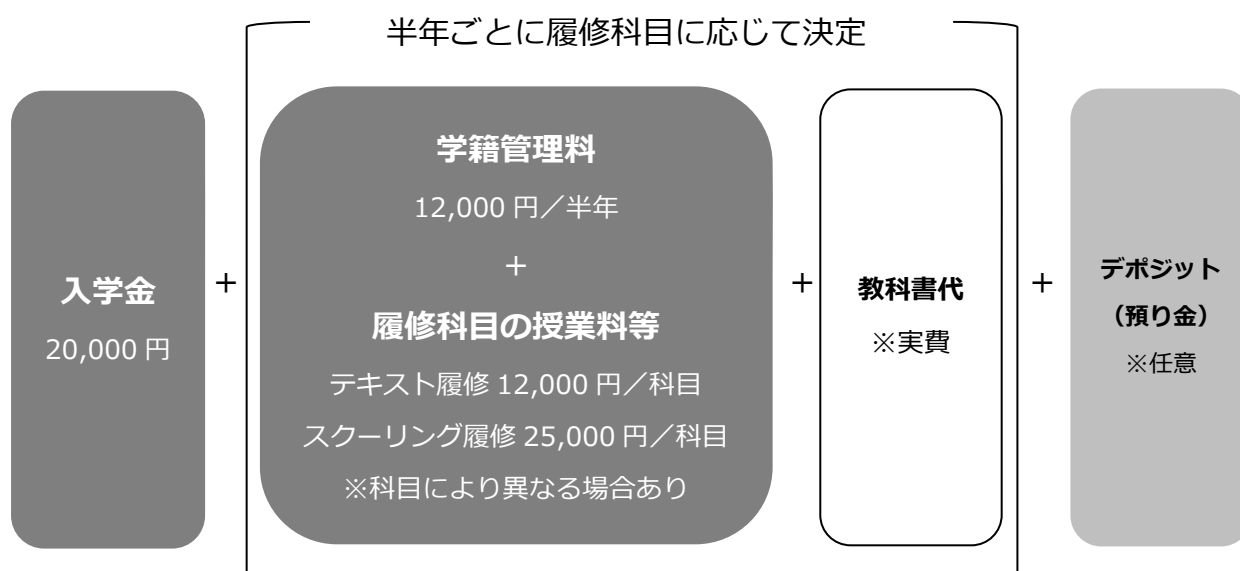
# 5 学費

## (1) 学費のしくみ (単位従量制授業料)

ここが  
ポイント!

履修する科目・単位数に応じて授業料が決まる単位従量制授業料です。春期と秋期の半年ごとに履修する科目を登録し、その科目分だけ学費を納入しますので、1科目から、自分のペースで学習できます。

### ▼学費の仕組み (単位従量制授業料)



■ 本学に納入 (コンビニ振込もしくは銀行振込)

■ 本学に預け入れ (コンビニ振込もしくは銀行振込)、残りは卒業 (退学) 時に返金

□ 書店や出版社にて購入 (約 2,000円/科目)

※単位を修得できなかった科目は、次の期以降に再履修できますが、学費は改めて必要です。

## (2) 卒業までの学費例

正科生(1年次入学)で入学し4年間で卒業した場合の学費例です(あくまで一例です)。

		項目	金額	備考
1 年 次	前 半	入学金	20,000円	
		学籍管理料	12,000円	
	後 半	授業料等	134,000円	テキスト7科目14単位+スクーリング2科目4単位
		学籍管理料	12,000円	
2 年 次	前 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	146,000円	テキスト8科目16単位+スクーリング2科目4単位
	後 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	146,000円	テキスト8科目16単位+スクーリング2科目4単位
3 年 次	前 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	134,000円	テキスト7科目14単位+スクーリング2科目4単位
	後 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	147,000円	テキスト6科目12単位+スクーリング3科目6単位
4 年 次	前 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	48,000円	テキスト4科目8単位
	後 半	学籍管理料	12,000円	
		授業料等	25,000円	スクーリング1科目2単位
計		入学金	20,000円	
		学籍管理料	96,000円	12,000円/半年×8
		授業料等	939,000円	テキスト47科目94単位+スクーリング15科目30単位
<b>4年間の合計</b>			<b>1,055,000円</b>	<b>+教科書代(実費)、デポジット</b>

※スクーリング履修を最小の30単位履修した場合の例です。

## (3) 納入方法

お近くのコンビニでお振込みください(振込手数料無料)。銀行振込もできますが、振込手数料がかかります。クレジットカード払いや来校での現金払いはできません。

#### (4) 各種サービス

##### ▼本学独自のサービス

名称など	対象者	内容
シニア割引	50歳以上の方（正科生、科目等履修生、特修生）	半年間（春期もしくは秋期）の定額制度。 ・シニアコース（50～59歳の方）…半年間 109,000円 ・プラチナコース（60歳以上の方）…半年間 99,000円 ※入学金、学籍管理料、教科書代は含まない。 ※教育訓練給付制度との併用は不可。 ※単位修得までを保证するものではない。半年ごとに申込。
グループ校割引	八洲学園高等学校、八洲学園大学国際高等学校の卒業生で正科生の方	入学金 20,000円の返金制度（デポジットに返金）。
夫婦割引	在学生の配偶者	入学金 20,000円の返金制度（デポジットに返金）。
親子割引	在学生の親子	入学金 20,000円の返金制度（デポジットに返金）。
学籍管理料優遇制度	卒業要件を満たした後も継続して履修する方	半年あたりの学籍管理料の半額（6,000円）の返金制度（デポジットに返金）。

##### ▼その他のサービス

名称など	対象者	内容
日本学生支援機構の奨学金	正科生でスクーリング科目を履修している方	経済的に困難で大学が推薦する学生が、独立行政法人日本学生支援機構による審査に合格すると奨学金が貸与される。第一種（無利子）と第二種（有利子）がある。
オリコ学費サポートプラン	全学生（正科生、科目等履修生、特修生）	（株）オリエントコーポレーションが学納金を学生に代わって立て替え学生は毎月分割で返納するローンサービス。
教育訓練給付制度	科目等履修生で、原則1年間で司書、学芸員、司書教諭のいずれかの国家資格取得に必要な単位を全て本学で修得した方	入学金（登録料）を含む学費の最大20%が支給される雇用保険の給付制度。 ※学籍管理料、教科書代等は含まない。 ※3年以内に取得すれば利用できるが1年目の履修科目のみが支給対象となる。 ※雇用保険の加入状況による要件などはハローワークに確認すること。 ※シニア割引との併用は不可。

## 6 科目・資格

### (1) 初年次セミナー・3年次セミナー

ここが  
ポイント！

「初年次セミナー」は、本学での学習をスムーズに進めるための入門科目です。「3年次セミナー」は、卒業後のキャリアを考え始める時期にお勧めです。いずれも必修ではありませんが、ぜひ履修してください。科目等履修生や、初年次・3年次以外の方も履修できます。

#### ▼初年次セミナー

担当教員	概要（学習の要点）
渡邊達生	授業では、自分の生きる足場をかためられるよう、次のテーマを順次、展開して行きます。生きること、学ぶこと、遊ぶこと、努力すること、友人をもつこと、働くこと、大人であること、自己との対話。これらのテーマに合わせ、本学の学習システム、遠隔地にいながらにして他の人たちと一緒にひとつの教室で学べること、のよさを体験していただけるよう、チャットで自己紹介をしたり、ディスカッション機能で自分の意見が人に活かされていくことを体験したりするなど、いろいろな学習機能を体験できるようにしています。また、毎時間、小レポート（感想）を続けることで、書くことの楽しさを実感できるようになります。さらには、折に触れて、先輩の声、教員の声、を紹介します。本学で学ぶことの価値を、改めて見出してみませんか。お待ちしております。

### ▼3年次セミナー

担当教員	概要（学習の要点）
大江知行	<p>本科目は今後「社会に出て働くこと」に対して「自分はどのように考えるか」を問う授業です。各授業は、「働く目的」「働き方」「人間関係」「自分について」「未来の自分像」などのテーマに分解して進めて行きます。働くことに対する意識は、実際に働きながら社会と関わっていくなかで変化して行きますが、その基礎づくりを目的とします。働くこと以外の人生の目的にも目を向け、人生における、また各ライフステージにおける「働くこと」の位置付け、意味をそこから考察します。この科目のもう一つの目的は「自ら主体的に考え判断し、行動できる力」を養うことです。就職は人生において大きなイベントですが、それは始まりでしかありません。経済環境は常に変化しています。その後に起こるであろういくつもの変化に対応できる自律した個人になることをこの授業を通じて目指します。</p>

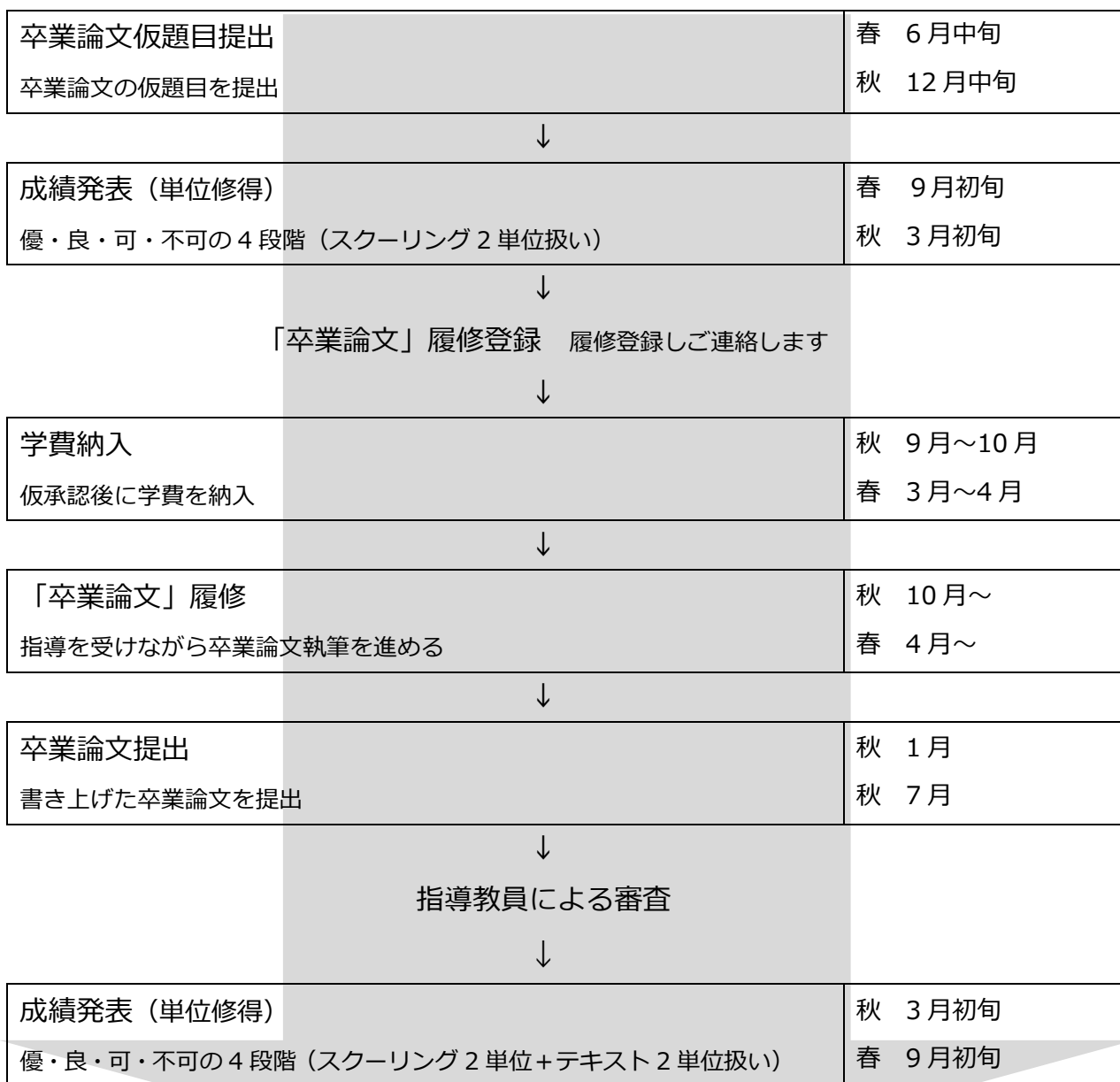
### (2) 卒業論文

ここが  
ポイント！

卒業論文は必修ではないため履修しなくても卒業できます。100単位以上修得済の正科生で希望する者が「卒業研究演習」と「卒業論文」を1年間かけて履修します。大学生活の集大成として論文を作成してみたい方はぜひ履修してください。

### ▼学習の流れ

学習の流れ	時期
<b>申請書類提出</b> 所定の申請書にて、指導教員・研究テーマ・研究計画を提出	春 2月～3月 秋 8月～9月
↓	
「卒業研究演習」履修登録 申請内容が認められたら履修登録しご連絡します	
↓	
<b>学費納入</b> 仮承認後に納入	春 3月～4月 秋 9月～10月
↓	
<b>「卒業研究演習」履修</b> 指導を受けながら卒業論文執筆に向け学習を深める	春 4月～ 秋 10月～



### (3) 国家資格

#### ▼図書館司書

図書館司書は、都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員です。公共図書館や大学図書館の他、学校図書館の学校司書として勤める際にも有効です。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
半年～ ※1	258,000 円～ ※2	短大卒、大卒	15 科目 29 単位	4 科目 8 単位 ～6 科目 12 単位	不要

※1 学歴要件を満たしている方に限る      ※2 入学金 + 半年間の学籍管理料 + 授業料等の合計

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	図書館法施行規則で 定める科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4 月・10 月	必修	生涯学習概論
図書館概論	2	T	4 月・10 月	必修	図書館概論
図書館制度・経営論	2	T	4 月・10 月	必修	図書館制度・経営論
図書館情報技術論	2	T	4 月・10 月	必修	図書館情報技術論
図書館サービス概論	2	T	4 月・10 月	必修	図書館サービス概論
情報サービス論	2	T	4 月・10 月	必修	情報サービス論
児童サービス論	2	T	4 月・10 月	選択 履修	児童サービス論
	2	S	4 月・10 月		
情報サービス演習 1	2	S	4 月・7 月・10 月・1 月	4 単位 必修	情報サービス演習
情報サービス演習 2	2	S	4 月・7 月・10 月・1 月		
図書館情報資源概論	2	T	4 月・10 月	必修	図書館情報資源概論
情報資源組織論	2	T	4 月・10 月	必修	情報資源組織論
情報資源組織演習 1	2	S	4 月・7 月・10 月・1 月	4 単位 必修	情報資源組織演習
情報資源組織演習 2	2	S	4 月・7 月・10 月・1 月		
情報化社会と情報の選択 (公共図書館・大学図書館編)	2	T	4 月・10 月	必修	図書館基礎特論
図書・図書館史	1	T	4 月・10 月	必修	図書・図書館史

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

## ▼博物館学芸員

博物館学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業を行う「博物館法」に定められた、博物館におかれる専門的職員です。ここで言う博物館には、総合博物館、科学博物館、歴史博物館、美術館、動物園、水族館、植物園なども含まれます。学芸員資格を取得するだけでなく、就職を希望する施設に応じた専門知識を身につけると良いでしょう。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学	備考
1年～ ※1	190,500円 ～※2	学士(大卒)以上	9科目 19単位	1科目2単位 +実習	不要	博物館で1～2週間 程度の実習が必須

※1 学歴要件を満たしている方に限る ※2 入学金+1年間の学籍管理料+授業料等の合計

開設授業科目	単位	履修形態	履修開始時期	履修方法	博物館法施行規則で定める科目名
生涯学習論1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	必修	生涯学習概論
博物館概論	2	T	4月・10月	必修	博物館概論
博物館経営論	2	S	4月・10月	必修	博物館経営論
博物館資料論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料論
博物館資料保存論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料保存論
博物館展示論	2	T	4月・10月	必修	博物館展示論
博物館教育論	2	T	4月・10月	必修	博物館教育論
博物館情報・メディア論	2	T	4月・10月	必修	博物館情報・メディア論
博物館実習	3	RS	4月・10月	必修	博物館実習

T:テキスト履修/S:スクーリング履修/RS:レポートスクーリング (S3単位)

### ～博物館実習について～

まずは、ご自身で居住地や興味・関心などの条件にあった博物館を探していただきます。続いて、実習担当教員と相談のうえ、「実習生を受け入れているか」「受け入れ可能な場合の時期や申し込みの条件は何か」などを各自で調査し、条件が合う施設を一つ選んで大学から正式に実習生受け入れの依頼を行い、依頼先の施設から承諾を得ることができれば、実習が可能となります。

## ▼社会教育主事（任用）

社会教育主事資格は、任用資格といって、教育委員会で社会教育主事として任用されて初めて社会教育主事となるものです。都道府県及び市町村の教育委員会で事務局に置かれる専門的職員で、社会教育を行う者に対する専門的技術的な助言・指導に当たる役割を担います。職務内容は、社会教育行政の企画・実施、専門的技術的助言・指導、自主的な学習活動の側面的援助、地域の生涯学習を推進するコーディネート等、多岐にわたります。また、地域で社会教育関係の施設職員、指導員、生涯学習アドバイザー等として活躍するのに有利です。

最短期間	合計費用	学歴要件等	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～ ※1	188,000円～※2	短大卒以上 +一定の職務経験※3	13科目 24単位	0科目 0単位～ 3科目 6単位	不要

※1 学歴要件を満たしている方に限る ※2 入学金+1年間の学籍管理料+授業料等の合計

※3 詳細は文部科学省ウェブサイトを参照

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	社会教育主事講習等 規程で定める科目名
生涯学習論 1（生涯における学習設計）	2	T	4月・10月	計4単位	生涯学習概論
生涯学習論 2（生涯学習の支援・推進）	2	T	4月・10月	必修	
社会教育計画 1	2	T	4月・10月	計4単位	社会教育計画
社会教育計画 2	2	T	4月・10月	必修	
社会教育学新構想（演習）	2	S	10月	演習 2科目	社会教育演習
社会教育学研究法（演習）	2	S	4月	4単位また	
生涯学習学新構想（演習）	2	S	10月	は課題研究	
社会教育課題研究 1	2	T	4月・10月	2科目 4単 位を履修	社会教育課題研究
社会教育課題研究 2	2	T	4月・10月		
変化する社会と生涯学習の課題	2	T	4月	計12単位 以上を必修	社会教育特講 1 （現代社会と社会教育）
人口減少時代における生涯学習の可能性	2	T	10月		
社会教育施設と事業	2	T	4月		
生涯学習の方法	2	T	4月		
地域学習支援情報の収集・提供	1	T	7月		
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	T	1月		
学校、家庭、地域の連携協力論	2	T	4月・10月		
読み聞かせと生涯学習	2	S	4月		
					社会教育特講 3（その他 必要な科目）

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

## ▼社会福祉主事（任用）

社会福祉主事は、福祉事務所現業員として任用される者に要求される資格（任用資格）であり、社会福祉施設職員等の資格に準用されています。社会福祉各法に定める援護又は更生の措置に関する事務を行うために、福祉事務所には必置義務があります（福祉事務所のない町村には任意設置）。具体的には、福祉事務所の現業員、査察指導員、老人福祉指導主事、家庭児童福祉主事、家庭相談員、母子相談員、各種相談所の知的障害者福祉司、身体障害者福祉司、児童福祉司、社会福祉施設の施設長、生活指導員などがあります。

学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学	備考
短大卒 以上	3科目 6単位以上	2科目4単位～	不要	正科生として入学した大学で3科目以上を履修し卒業する必要がある

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修方法	厚生労働大臣の指定する 社会福祉に関する科目
医学一般	2	S	10月	3科目以上 を選択履修	医学一般
倫理学	2	T	4月・10月		倫理学
「学び」と「教え」のこれまでと これから	2	T	4月・10月		教育学
経済学入門	2	S	4月・10月		経済学
法学概論	2	S	4月		法学
民法1（総則・物権）※	2	S	7月		民法※
民法2（債権法）※	2	S	1月		
行政法	2	T	10月		行政法

※「民法1（総則・物権）」「民法2（債権法）」は2科目で1科目分です。

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

ここが  
ポイント！

卒業と同時に、以上4つの国家資格（図書館司書、博物館学芸員、社会教育主事（任用）、社会福祉主事（任用））を取得できます。国家資格科目の単位も卒業要件単位数に含まれます。

**(4) その他の資格**



単位修得のみで資格取得とはなりません、ビジネス系の資格取得に役立つ科目を多く開設しています。また、教員免許状取得済（予定）の方に限られますが、学校図書館司書教諭資格も取得できます。

**▼税理士試験の「受験資格」を取得できる科目**

財務諸表等の基礎知識を固めるとともに、税法 3 科目（法人税、消費税、相続税）すべてを網羅して税理士試験対策を行っています。また、企業等の経理や総務で働くビジネスパーソンの養成、スキルアップも目的とし、会計のエキスパートの輩出を目指します。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
経済学入門	2	基礎	S	4月・10月
財政学入門	2	専門	S	4月・10月
法人税法入門	2	専門	T	4月・10月
所得税法入門	2	専門	T	4月・10月
消費税法	2	専門	T	7月
相続税法	2	専門	T	10月
法学概論	2	基礎	S	4月
民法 1（総則・物権）	2	専門	S	7月
民法 2（債権法）	2	専門	S	1月
労働法	2	専門	T	1月
商法	2	専門	T	7月

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

**▼簿記（日商簿記 2 級～3 級レベル）の学習に役立つ科目**

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
はじめての簿記	1	専門	S	7月
簿記と経営	2	専門	T	4月・10月
原価計算入門	2	専門	T	4月・10月
経理実務入門	2	専門	T	10月

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

### ▼行政書士（国家資格）の試験対策に役立つ科目

企業法務や相続手続きなど実務経験豊富な実務家教員が担当していますので、事例から各科目を分かりやすく学ぶことができます。リスクマネジメントの養成、ビジネスパーソンのスキルアップも目的とします。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
日本国憲法と現代社会	2	基礎	S	4月
法学概論	2	基礎	S	4月
民法1（総則・物権）	2	専門	S	7月
民法2（債権法）	2	専門	S	1月
家族と法	2	基礎	S	10月
行政法	2	専門	T	10月
商法	2	専門	T	7月
情報と法	2	専門	S	4月

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

### ▼公務員試験（教養科目・専門科目）対策に役立つ科目

司書採用、自治体事務職員など、公務員試験対策に必須となる「法学概論」「民法」「行政法」「日本国憲法」を網羅しています。受験する職種により労働法と商法が必要です。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
日本国憲法と現代社会	2	基礎	S	4月
法学概論	2	基礎	S	4月
民法1（総則・物権）	2	専門	S	7月
民法2（債権法）	2	専門	S	1月
家族と法	2	基礎	S	10月
行政法	2	専門	T	10月
労働法	2	専門	T	1月
商法	2	専門	T	7月

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

▼キャリアコンサルタント（国家資格）の学習に役立つ科目

キャリアコンサルティングを行う専門家で、2016年4月より国家資格になりました。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
社会保険労務（実務）	2	専門	T	4月
キャリア・ディベロップメント	2	専門	T	10月

T:テキスト履修

▼社会保険労務士試験対策に役立つ科目

社会保険や年金、企業における労務管理の基礎知識と、労務管理を中心とする実務的な専門知識の習得を目指します。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
社会保険労務（実務）	2	専門	T	4月
社会保険労務（入門）	2	専門	T	10月
労働法	2	専門	T	1月
生産管理	2	専門	T	10月

T:テキスト履修

▼ビジネス・キャリア検定（中央職業能力開発協会）の試験対策に役立つ科目

ビジネス・キャリア検定は、事務系職務に携わる社会人の実務能力を測るものです。

科目名	単位	科目区分	履修形態	履修開始時期
社会保険労務（実務）	2	専門	T	4月
社会保険労務（入門）	2	専門	T	10月
キャリア・ディベロップメント	2	専門	T	10月
生産管理	2	専門	T	10月

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

### ▼学校図書館司書教諭

教員として学校図書館業務を担当する際に必要な国家資格です。本学は教員免許課程認定大学ではないため、すでに教員免許状を取得済みの方もしくは教員免許状を取得見込みの方のみが対象です。その他の方も科目の履修はできますが、修得単位は卒業要件単位数に計上できません。

なお、教員ではなく、学校図書館の専門職員として採用される、いわゆる「学校司書」は、学校図書館司書教諭資格がなくても勤務が可能です。

科目名	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	学校図書館司書教諭講習規程で 定める科目名
学校経営と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学校経営と学校図書館
学校図書館メディアの構成	2	T	4月・10月	必修	学校図書館メディアの構成
学習指導と学校図書館	2	T	4月・10月	必修	学習指導と学校図書館
読書と豊かな人間性	2	T	4月・10月	必修	読書と豊かな人間性
情報メディアの活用	2	T	4月・10月	必修	情報メディアの活用

T:テキスト履修

## (4) 科目シリーズ

学校図書館司書教諭、図書館司書、博物館学芸員、社会教育主事（任用）以外の全科目をテーマ別科目シリーズにてご紹介いたします。毎年新しい科目も開設しています。

※2017年4月時点の情報ですので、変更する場合があります。科目により開講時期が異なります。

### ▼哲学や思想を学びたい

倫理学/人間論/禅学研究Ⅰ/禅学研究Ⅱ/人間と宗教/明日の一步・松下幸之助に学ぶ人生哲学/ブッダの探求/遣唐使僧円仁の旅日記/ものの見方・考え方/日本思想史概説/「学び」と「教え」のこれまでとこれから/文庫で読める教育の名著

### ▼社会や文化とのつながりを考えたい

日本の民俗と宗教伝統/生老病死と村社会/民話と県民性/笑い文化/武道文化概論/女子学概論/女子学からみる家族論/生きる力のための探求/博物館学特論（日本近代の博物館）/バーチャル博物館の旅/異文化理解入門-現代世界を読み解く-/特別研究[日本文化史研究]/特別研究[社会教育・生涯学習研究]/特別研究[図書館学]/英語で学ぶ心理学キーワード/はじめて学ぶ心理学/はじめて学ぶ社会心理学

### ▼現代社会について考えたい

生命の倫理/日本国憲法と現代社会/現代社会と大学/犯罪と心理/現代社会と少年非行

### ▼文学や古典を学びたい

敗者の人生と文学/人生の諸相と文学/俳句と俳文Ⅰ/俳句と俳文Ⅱ/漢字と心の形/万葉と日本人のこころ/作家と作品

### ▼環境について考えたい

資源環境と人間/水資源概論（食糧と水・エネルギー・環境）/省エネルギー概論/テクノロジーの発達とヒューマニティ

### ▼子育てや教育を考えたい

心豊かに語り合える親子コミュニケーション/医学一般/障害児の理解と支援/障害児の子育てとしつけ/不登校・ひきこもり特講/学校教育と家庭教育の原理/高校生の非行と問題行動/仏教教育論/子供のお絵かきと美術  
絵画様式-自己肯定感を育てる絵画表現-/スクールカウンセラーと学校心理学/教師論概説～教育者としての教師論～/学校教育概論/高等教育アドミニストレーション概論～大学の教育・経営を学ぶ～/教育からみる人物史～偉人に学ぶ教育観～/武道・武術に学ぶ教育論/教育ビジネス概論/スポーツと教育/教育者のためのカリキュラム論と実践方法/子どものスポーツ/昔話と道徳/学校における人権/子どもと人権/地域と子どもの安全・安心-地域安全マップを作ろう

### ▼文章力や思考力を鍛えたい

レポートの書き方入門/論述カスキル（アカデミック・ライティング）/論理的思考1（数学的思考と発想）/  
マインドマップを使った放射思考演習/速読の理解と実践/プレゼンテーション概説/はじめての韓国語1/は  
じめての韓国語2/初年次セミナー

### ▼情報技術について学びたい

情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン/楽しいホームページの制作/ ネットショップリテラシー（ネ  
ットショップの構築から運用まで）/楽しい Web アニメーション/PC 実践スキル～Word を使いこなす～/情  
報技術と社会～資格取得も視野に～

### ▼身近な法律を学びたい

法学概論/民法1（総則・物権）/民法2（債権法）/家族と法/福祉と法/消費生活と法/労働法/情報と法/行政  
法/犯罪と法/犯罪と心理/法社会学/刑事政策

### ▼仕事に役立つ法律を学びたい

コンプライアンス概論/商法/著作権法/ビジネス文書作成・読解/知的資産マネジメント/デジタル・ネットワ  
ーク社会の知的財産権：著作権を含む/法人税法入門/所得税法入門/原価計算入門/消費税法/相続税法/パラリ  
ーガル（法律事務職員）の実務～入門編～

### ▼仕事力を上げたい1

社会人基礎力-仕事をする人から仕事ができる人へ-/キャリアデザイン1/キャリアデザイン2/キャリア・デ  
ィベロップメント/3年次セミナー/問題解決と意思決定/起業家と会社人間/アイデアと創造/人間とAIの  
知能/ビジネス・スキル「状況判断と決定力」/ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」/  
ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」/ビジネス・スキル「コンフリクト・マネジメント 対立  
を超えて」/ビジネス・スキル「目標設定と継続力」/組織行動論/ビジネス・コミュニケーションスキル

### ▼仕事力を上げたい2

顧客サービス・マネジメント/顧客ロイヤルティ・マネジメント/財政学入門/経済学入門/地方財政入門/金融・  
投資・資産運用/はじめての簿記/経理実務入門/簿記と経営/社会保険労務（入門）/社会保険労務（実務）/  
生産管理/NPO法人の基礎/CSRと経営戦略/社長に学ぶ組織論/企業倫理/ビジネス・リーダーシップ論/心  
理カウンセラーの実務I/心理カウンセラーの実務II/モノづくりと問題解決

## 7 履修例

### (1) 正科生（1年次入学）

ここが  
ポイント！

最短の4年間で卒業を目指す正科生（1年次入学）の履修例です。1年次は初年次セミナーと基礎科目を中心に履修。2年次以降は2つの履修例を紹介します。

#### ▼1年次（初年次）

学習の基本を身につけます。卒業後のキャリアプランも意識しましょう。（備考＝★司書、▲学芸員、●社会教育主事、■社会福祉主事、☆税理士試験の受験資格を取得できる科目）

科目名	単 位	科目 区分	履修 形態	備考
初年次セミナー	1	基礎	S1	
生涯学習論1（生涯における学習設計）	2	基礎	T	★▲●
生涯学習論2（生涯学習の支援・推進）	2	基礎	T	●
生きる力のもとの探求	2	基礎	T	
レポートの書き方入門	2	基礎	T	
法学概論	2	基礎	S春	
ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」	2	基礎	S	
1年次前半 学費合計 108,000円 単位数合計 13（うちS単位数=5）				
日本国憲法と現代社会	2	基礎	S	
テクノロジーの発達とヒューマニティ	2	基礎	S	
情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン	2	基礎	S	
家族と法	2	基礎	S秋	
学校教育概論	2	基礎	T	
心豊かに語り合える親子コミュニケーション	2	基礎	T	
万葉と日本人のこころ	2	基礎	T	
人間論	2	基礎	T春	
1年次後半 学費合計 148,000円 単位数合計 16（うちS単位数=8）				

▼2～4年次

A) 図書館司書、博物館学芸員、社会教育主事（任用）、社会福祉主事（任用）の4つの国家資格をすべて取得する（備考＝★司書、▲学芸員、●社会教育主事、■社会福祉主事）

科目名	単位	科目区分	履修形態	備考
図書館概論	2	基礎	T	★
図書・図書館史	1	基礎	T	★
「学び」と「教え」のこれまでとこれから	2	基礎	T	■
情報化社会と情報の選択（公共図書館・大学図書館編）	2	基礎	T	★
社会教育計画1	2	専門	T	●
博物館概論	2	専門	T	▲
博物館教育論	2	専門	T	▲
社会教育施設と事業	2	専門	T春	●
生涯学習の方法	2	専門	T春	●
変化する社会と生涯学習の課題	2	専門	T春	●
社会教育学研究法（演習）	2	専門	S春	●
著作権法	2	専門	T春	
キャリアデザイン1	2	専門	S	
2年次前半 学費合計 176,000円 単位数合計 25（うちS単位数＝4）				
人口減少時代における生涯学習の可能性	2	基礎	T秋	●
学校、家庭、地域の連携協力論	2	専門	T	●
博物館資料論	2	専門	T	▲
社会教育計画2	2	専門	T	●
社会教育学新構想（演習）	2	専門	S秋	●
博物館経営論	2	専門	S	▲
博物館資料保存論	2	専門	T	▲
博物館展示論	2	専門	T	▲
博物館情報・メディア論	2	専門	T	▲
キャリア・ディベロップメント	2	専門	T秋	
キャリアデザイン2	2	専門	S	
2年次後半 学費合計 171,000円 単位数合計 22（うちS単位数＝6）				

博物館実習	3	専門	RS	▲
情報サービス演習 1	2	専門	S	★
情報サービス演習 2	2	専門	S	★
児童サービス論	2	専門	T	★
図書館制度・経営論	2	専門	T	★
図書館情報技術論	2	専門	T	★
図書館サービス概論	2	専門	T	★
情報サービス論	2	専門	T	★
図書館情報資源概論	2	専門	T	★
情報資源組織論	2	専門	T	★
倫理学	2	専門	T	■
問題解決と意思決定	2	専門	S 春	
3 年次前半 学費合計 208,500 円 単位数合計 25 (うち S 単位数 = 9)				
行政法	2	専門	T 秋	■
情報資源組織演習 1	2	専門	S	★
情報資源組織演習 2	2	専門	S	★
博物館学特論 (日本近代の博物館)	2	専門	S	
PC 実践スキル～Word を使いこなす～	1	専門	S	
3 年次セミナー	2	専門	S	
ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」	2	専門	S	
ビジネス・コミュニケーションスキル	2	専門	S	
起業家と会社人間	2	専門	S 秋	
3 年次後半 学費合計 199,500 円 単位数合計 17 (うち S 単位数 = 15)				
楽しいホームページの制作	2	専門	S	
NPO 法人の基礎	2	専門	T	
4 年次前半 学費合計 37,000 円 単位数合計 4 (うち S 単位数 = 2)				
ビジネス・スキル「状況判断と決定力」	2	専門	S	
4 年次後半 学費合計 25,000 円 単位数合計 2 (うち S 単位数 = 2)				
<b>4 年間 学費合計 1,189,000 円 単位数合計 124 (うち S 単位数 = 51)</b>				
※入学金、学籍管理料を含む				

T:テキスト履修/S・S1:スクーリング履修/RS:レポートスクーリング (S3 単位)

B) 仕事に活かせるマネジメント系科目を中心に履修しつつ、広い教養を身につける  
(備考 = ☆税理士試験の受験資格を取得できる科目)

科目名	単 位	科目 区分	履修 形態	備考
経済学入門	2	基礎	S	☆
財政学入門	2	専門	S	☆
法人税法入門	2	専門	T	☆
簿記と経営	2	専門	T	
消費税法	2	専門	T春	☆
民法1(総則・物権)	2	専門	S春	☆
商法	2	専門	T春	☆
はじめての簿記	1	専門	S春	
消費生活と法	2	専門	S春	
水資源概論(食料と水・エネルギー・環境)	2	専門	S春	
資源環境と人間	2	専門	S春	
キャリアデザイン1	2	専門	S	
2年次前半 学費合計 235,500円 単位数合計 23 (うちS単位数 = 15)				
所得税法入門	2	専門	T	☆
相続税法	2	専門	T秋	☆
労働法	2	専門	T秋	☆
行政法	2	専門	T秋	
経理実務入門	2	専門	T秋	
社会保険労務(入門)	2	専門	S秋	
コンプライアンス概論	2	専門	S秋	
省エネルギー概論	2	専門	S秋	
論理的思考1(数学的思考と発想)	2	専門	S秋	
キャリア・ディベロップメント	2	専門	T秋	
キャリアデザイン2	2	専門	S	
社長に学ぶ組織論	2	専門	S秋	
2年次後半 学費合計 222,000円 単位数合計 24 (うちS単位数 = 12)				

プレゼンテーション概説	2	専門	S 春	
明日の一步・松下幸之助に学ぶ人生哲学	2	専門	S 春	
倫理学	2	専門	T	
アイデアと創造	2	専門	S 春	
社会保険労務（実務）	2	専門	T 春	
3 年次セミナー	2	専門	S	
ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」	2	専門	S	
ビジネス・スキル「目標設定と継続力」	2	専門	S	
ビジネス・スキル「コンフリクト・マネジメント 対立を超えて」	2	専門	S	
ビジネス・コミュニケーションスキル	2	専門	S	
マインドマップを使った放射思考演習	2	専門	S	
3 年次前半 学費合計 249,000 円 単位数合計 22 (うち S 単位数 = 18)				
原価計算入門	2	専門	T	
漢字と心の形	2	専門	T	
教育者のためのカリキュラム論と実践方法	2	専門	T	
民法 2 (債権法)	2	専門	S 秋	☆
情報と法	2	専門	S 春	
ビジネス文書作成・読解	2	専門	S 秋	
CSR と経営戦略	2	専門	T 秋	
楽しいホームページの制作	2	専門	S	
楽しい Web アニメーション	2	専門	S 秋	
ビジネス・スキル「状況判断と決定力」	2	専門	S	
3 年次後半 学費合計 198,000 円 単位数合計 20 (うち S 単位数 = 12)				
卒業研究演習	2	専門	GR	
4 年次前半 学費合計 25,000 円 単位数合計 2 (うち S 単位数 = 2)				
卒業論文	4	専門	G	
4 年次後半 学費合計 37,000 円 単位数合計 4 (うち S 単位数 = 2)				
<b>4 年間 学費合計 1,338,500 円 単位数合計 124 (うち S 単位数 = 74)</b>				
<b>※入学金、学籍管理料を含む</b>				

T:テキスト履修/S・S1:スクーリング履修/GR:S2 単位/G:T2 単位+S2 単位

## (2) 正科生（学士取得編入学）

ここが  
ポイント！

専門学校などを卒業し正科生（学士取得編入学）で入学した方向けの履修例です。3年次相当編入学と4年次相当編入学の例をご紹介します。

### ▼3年次相当編入学（60単位認定された場合）

科目名	単位	科目区分	履修形態	備考
初年次セミナー	1	基礎	S1	
論述カスル（アカデミック・ライティング）	2	基礎	S	
レポートの書き方入門	2	基礎	T	
「学び」と「教え」のこれまでとこれから	2	基礎	T	
万葉と日本人のこころ	2	基礎	T	
図書・図書館史	1	基礎	T	
消費税法	2	専門	T春	
著作権法	2	専門	T春	
文庫で読める教育の名著 I	1	専門	T春	
ビジネス・コミュニケーションスキル	2	専門	S	
3年次前半 学費合計 132,000円 単位数合計 17（うちS単位数=5）				
生産管理	2	専門	T秋	
相続税法	2	専門	T秋	
NPO 法人の基礎	2	専門	T秋	
ものの見方・考え方	2	専門	S	
現代社会といやし	2	専門	S	
人生の諸相と文学	2	専門	S	
社会人基礎力-仕事をする人から仕事ができる人へ-	2	専門	S	
コンプライアンス概論	2	専門	S秋	
情報技術と社会～資格取得も視野に～	2	専門	S秋	
3年次後半 学費合計 186,000円 単位数合計 18（うちS単位数=12）				

異文化理解入門－現代世界を読み解く－	2	専門	S	
ネットショッピングリテラシー	2	専門	S	
消費生活と法	2	専門	S 春	
バーチャル博物館の旅	1	専門	T	
人間と宗教	2	専門	T	
武道文化概論	2	専門	T	
商法	2	専門	T 春	
顧客ロイヤルティ・マネジメント	2	専門	T	
マインドマップを使った放射思考演習	2	専門	S	
ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」	2	専門	S	
ビジネス・スキル「コンフリクト・マネジメント 対立を超えて」	2	専門	S	
4 年次前半 学費合計 204,000 円 単位数合計 21 (うち S 単位数 = 12)				
顧客サービス・マネジメント	2	専門	T	
笑いと文化	2	専門	S 秋	
ビジネス・スキル「状況判断と決定力」	2	専門	S	
ビジネス・スキル「目標設定と継続力」	2	専門	S	
4 年次後半 学費合計 87,000 円 単位数合計 8 (うち S 単位数 = 6)				
<b>2 年間 学費合計 677,000 円 単位数合計 64 (うち S 単位数 = 35)</b>				
<b>※入学金、学籍管理料を含む</b>				

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

▼4年次相当編入学（90単位認定された場合）

科目名	単位	科目区分	履修形態	備考
レポートの書き方入門	2	基礎	T	
「学び」と「教え」のこれまでとこれから	2	基礎	T	
デジタル・ネットワーク社会の知的財産権：著作権を含む	2	基礎	T	
法学概論	2	基礎	S春	
はじめて学ぶ心理学	2	基礎	S	
簿記と経営	2	専門	T	
ビジネス・リーダーシップ論	2	専門	T春	
福祉と法	2	専門	T春	
4年次前半 学費合計 122,000円 単位数合計 16（うちS単位数=4）				
社会人基礎力-仕事をする人から仕事ができる人へ-	2	専門	S	
テクノロジーの発達とヒューマニティ	2	専門	S	
楽しいホームページの制作	2	専門	S	
楽しいWebアニメーション	2	専門	S秋	
子どものスポーツ	2	専門	T	
組織行動論	2	専門	T	
現代社会と大学	2	専門	T	
顧客サービス・マネジメント	2	専門	T	
労働法	2	専門	T秋	
4年次後半 学費合計 160,000円 単位数合計 18（うちS単位数=8）				
<b>1年間 学費合計 326,000円 単位数合計 34（うちS単位数=12）</b>				
※入学金、学籍管理料を含む				

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

### (3) 特修生

ここが  
ポイント！

特修生は半年間～3年間で、対象科目の中から16単位を修得します。履修例ではありませんが、特修生の対象科目をご紹介します。

#### ▼特修生科目

科目名	単 位	科目 区分	履修 形態	履修開始時期
生涯学習論1（生涯における学習設計）	2	基礎	T	4月・10月
レポートの書き方入門	2	基礎	T	4月・10月
学校教育と家庭教育の原理	2	基礎	T	4月・10月
生きる力もとの探求	2	基礎	T	4月・10月
図書館概論	2	基礎	T	4月・10月
万葉と日本人のこころ	2	基礎	T	4月・10月
はじめて学ぶ心理学	2	基礎	S	4月・10月
ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」	2	基礎	S	4月・10月
経済学入門	2	基礎	S	4月・10月
テクノロジーの発達とヒューマニティ	2	基礎	S	4月・10月
人間論	2	基礎	T	4月
資源環境と人間	2	基礎	S	4月
問題解決と意思決定	2	基礎	S	4月
情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン	2	基礎	S	4月
プレゼンテーション概説	2	基礎	S	4月
仏教教育論	2	基礎	T	10月
省エネルギー概論	2	基礎	S	10月
家族と法	2	基礎	S	10月

## 8 附属図書館

### (1) 館内の利用案内

ここが  
ポイント！

八洲学園大学附属図書館は、横浜キャンパスの2階にあります。学習スペースの利用や資料の閲覧はどなたでも可能です。約90席の学習用の机・椅子、ソファなどくつろげるスペースもあります。無線LANも完備しており、ノートパソコン持参での学習にも適しています。

#### ▼開館時間・休館日

開館時間 平日 10:30～18:30／土日祝日・夏期など 10:30～17:00

休館日 年末年始、大学行事日（卒業式等）※事前連絡なしに休館する場合があります。

### (2) 貸出サービス

#### ▼貸出冊数・貸出期間

貸出冊数 10冊まで（卒業生は5冊まで）

貸出期間 1ヶ月間（31日間）

#### ▼貸出の申込方法

eLy「図書館」→「本を探す」→キーワード検索→  
「ブックマークに追加」→「本を探す」に戻る→  
「貸出画面へ」→「申し込み」



### (3) その他サービス

文献複写（来館・郵送）、紹介状発行などのサービスも承っています。詳しくは図書館ページをご覧ください。

## 9 諸手続き

### (1) 証明書発行

各種証明書の発行が可能です。詳しくは、eLy 学生支援センター情報ページ「事務手続き」を参照し、「質問・各種申請」からお申し込みください。

分類	証明書の種類	説明	発行手数料	郵送手数料
学籍	在学証明書*	現在在学していることを証明する	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
	在籍証明書*	過去に在籍していたことを証明する	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
	在学期間証明書*	在学している(していた)期間を証明する(休学期間記載あり)	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
単位 修得	単位修得・成績 証明書*	単位修得した全科目を証明する	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
資格	資格科目単位修 得・成績証明書	下記いずれかの資格科目の単位修得を証明する 〔対象〕司書、学芸員、社会教育主事、社会福祉 主事、司書教諭	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
	資格証明書 (賞状型)	下記いずれかの資格を証明する(1人1通) 〔対象〕司書、学芸員 ※本学で全資格科目の単位を修得した方のみ	1,100円	—
卒業	卒業見込証明書 *	3年以上(編入学は1年以上)在籍し100単位 以上修得した正科生に対し、卒業見込であることを証明する	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
	卒業証明書*	本学を卒業し学士の学位を取得したことを証明 する	1通 200円	5通まで 100円 (速達 400円)
その 他	通学証明書	定期券発行のために通学区間を証明する(スク ーリング科目を履修中の正科生に限る)	—	3通まで 100円 (速達 400円)
	学割証明書	JR等の学割発行のため(スクーリング科目を 履修中の正科生に限る)	—	100円(速達 400円)

\*は英文証明書も発行可能です。

## (2) 学籍に関する手続き

手続きに必要な書式などは、eLy 学生支援センター情報ページ「事務手続き」に掲載されています。下記以外にも、何かございましたら学生支援センターにお気軽にご相談ください。

手続きの種類	説明
休学願	休学したい時に提出する 〔休学可能期間〕正科生 4 年間／科目等履修生 1 年間（延長可）
復学願	休学後に学習を再開する時に提出する
修業期間延長願	科目等履修生が修業期間を延長したい時に提出する
終了願	科目等履修生が入学目的を達成し学習を終える時に提出する
リカレント修了願	正科生（資格・リカレント編入学）が入学目的を達成し学習を終える時に提出する
退学願	学習を中断し退学したい時に提出する
卒業申請	正科生が卒業する予定の学期に提出する（所定の申請期間あり）
期間満了（除籍）	修業年限満了を迎えた場合除籍扱いとなる

## (3) 身上に関する手続き

ご登録いただいている情報に変更が生じた場合はすみやかに届け出てください。

手続きの種類	手続きの方法
氏名変更	「氏名等変更届」と戸籍抄本を提出（原本を郵送）
住所変更	eLy「学籍情報変更申請」から申請
電話番号変更	eLy「学籍情報変更申請」から申請
メールアドレス変更	eLy「学籍情報変更申請」から申請
ニックネーム変更	eLy に表示されるニックネームをクリックしプロフィール変更

# 参考資料

## スクーリング受講のためのパソコン設定方法

スクーリングの受講には簡単なパソコン設定が必要です。基本的な受講設定は下記の通りですが、詳しくは eLy の参照場所にある動画マニュアルなどをご覧ください。

### ▼eLy の参照場所（動画マニュアルの掲載場所）



### ▼基本的な受講設定

#### (1) 信頼済みサイトの登録

- ①Internet Explorer の「ツール」→「インターネットオプション」
- ②「セキュリティ」→信頼済みサイトマークを選択肢「サイト(S)」
- ③「信頼済みサイト」画面の下部「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする(S)」のチェックを外す
- ④「この Web サイトをゾーンに追加する(D)」に「\*.study.jp/」(半角)を入力し「追加(A)」
- ⑤「Web サイト(W)」に「\*.study.jp/」が入ったことを確認し「閉じる」
- ⑥「セキュリティ」画面最下部「保護モードを有効にする」のチェックを外し「適用」

#### (2) Adobe SVG Viewer のインストール

- ①上記、eLy の参照場所などから Adobe のサイトを開く
- ②「SVGView.exe」をクリックして保存し、Internet Explorer を一旦すべて閉じる
- ③保存した「SVGView.exe」をダブルクリックしてインストール

#### (3) 互換表示設定

- ①Internet Explorer の「ツール」→「互換表示設定」
- ②「追加する Web サイト(D)」に「study.jp」を入力し、「追加(A)」をクリック
- ③「互換表示に追加した Web サイト(W)」に「study.jp」が入ったことを確認し「閉じる」

## 2017 年度春期学事予定表

		2017年度第1学期				2017年度第2学期		9月
		4月	5月	6月	7月	8月	9/4 履修登録 開始(秋)	
共通の予定	3/6 履修登録開始	4~5月頃 第1学期卒業申請受付	5/5 履修登録 締切	6/14 第1回課題 最終返却	6/15~30 第2回課題 提出	7/14 第2回課題 最終返却	8/20 履修登録 締切	9/1 成績 発表
テキスト履修 半年コース			5/15~31 第1回課題 提出	6/15~30 第2回課題 提出	7/10~8/11 第1・2回課題提出 最終返却	8/20 履修登録 締切	9/20 成績 発表	
テキスト履修 3ヶ月コース								
平日スクーリング 週1回×15週間×6週		4/7 履修登録 締切	4/10~7/28(月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は全15回/1単位科目は全8回	5/8~6/30(月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は全15回/1単位科目は全8回	6/29 履修登録 締切	7/3~8/25(月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	8/20 履修登録 締切	9/1 成績 発表
平日(週2) スクーリング 週2回×6週			5/5 履修登録 締切	5/8~6/30(月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は全15回/1単位科目は全8回	6/29 履修登録 締切	7/3~8/25(月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	8/20 履修登録 締切	9/1 成績 発表
平日スクーリング 3ヶ月コース 週1回×6週		4/7 履修登録 締切	4/10~6/9(月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	5/8~6/30(月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は全15回/1単位科目は全8回	6/29 履修登録 締切	7/3~8/25(月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	8/20 履修登録 締切	9/1 成績 発表
土日スクーリング 各日1~4限×4日間	各開講初日の 2週間前 履修登録締切	土日1期 4/8,9, 15,16	土日2期 4/22,23, 29,30	土日3期 5/6,7, 13,14	土日4期 5/20,21, 27,28	土日5期 6/3,4, 10,11	土日6期 6/17,18, 24,25	9/1 成績 発表
土曜/日曜 スクーリング 各日1~4限×4日間	各開講初日の 2週間前 履修登録締切	土曜1期 4/8,15, 22,29	日曜1期 4/9,16, 23,30	土曜2期 5/6,13, 20,27	日曜2期 5/7,14, 21,28	土曜3期 6/3,10, 17,24	日曜3期 6/4,11, 18,25	9/1 成績 発表
夏期スクーリング 各日1~5限×3日間								9/20 成績 発表

※日程の変更・詳細は随時ご案内します。eLiy(大学)からのお知らせなどを確認ください。

# 2017 年度秋期学事予定表

		2017年度第3学期			2017年度第4学期			
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	
共通の予定	9/4 履修登録開始	10~11月履修申請受付	12~1月履修申請受付	12月履修申請受付	1月履修申請受付	2月履修申請受付	3月履修申請受付	
テキスト履修 半年コース		11/3 履修登録 締切	11/15~30 第1回課題 提出	12/14 第1回課題 最終返却	12/15~1/5 第2回課題 提出	1/19 第2回課題 最終返却	3/2 履修登録 開始(春)	
テキスト履修 3ヶ月コース						1/9~2/9 第1・2回課題提出	2/19 課題返却 最終返却	
平日スクーリング 週1回×15課×6週			10/6 履修登録 締切	10/9~2/2 (月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は至15回/1単位科目は至8回		最終試験 レポート:1/24発表~2/11締切 試験:1/29,30,31,2,1,2	3/22 履修登録 開始	
平日(週2) スクーリング 週2回×8週			11/3 履修登録 締切	11/6~1/12 (月)~(金)1~7限のいずれか 2単位科目は至15回/1単位科目は至8回		最終試験 レポート:最終日~2週間 試験:1/8,9,10,11,12	3/2 履修登録 開始	
平日スクーリング 3ヶ月コース 週1回×8週			10/6 履修登録 締切	10/9~12/1 (月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	12/21 履修登録 締切	1/8~3/2 (月)~(金)1~7限のいずれか 1単位科目 全8回	3/22 履修登録 開始	
土日スクーリング 各日1~4限×4日間	各開講初日の 2週間前 履修登録締切	土日1期 10/7,8, 14,15	土日2期 10/21,22, 28,29	土日3期 11/4,5, 11,12	土日4期 11/18,19, 25,26	土日5期 12/2,3 9,10	土日6期 12/16,17, 23,24	3/2 履修登録 開始
土曜/日曜 スクーリング 各日1~4限×4日間	各開講初日の 2週間前 履修登録締切	土曜1期 10/7,14, 21,28	日曜1期 10/8,15, 22,29	土曜2期 11/4,11, 18,25	日曜2期 11/5,12, 19,26	土曜3期 12/2,9, 16,23	日曜3期 12/3,10, 17,24	3/2 履修登録 開始
冬期スクーリング 各日1~5限×3日間								3/21 履修登録 開始

\*日程の変更・詳細は随時ご案内します。eLiyf大学からのお知らせ1などをご確認ください。

お問い合わせはお気軽にどうぞ

## 八洲学園大学 学生支援センター

メール:u-info@yashima.ac.jp

電話:045-410-0515 (平日 9:00~21:30 / 土日祝 9:00~17:00)

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 <http://www.yashima.ac.jp/univ/>

※時期により受付時間を変更する場合があります。